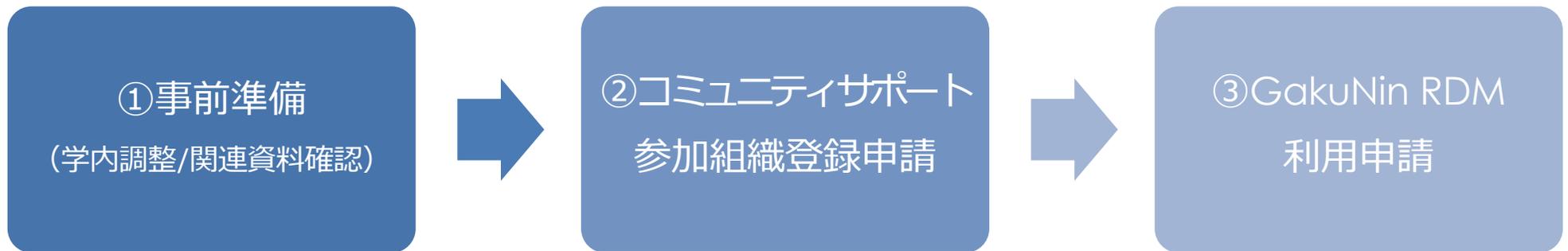


# GakuNin RDMサービス利用申請について

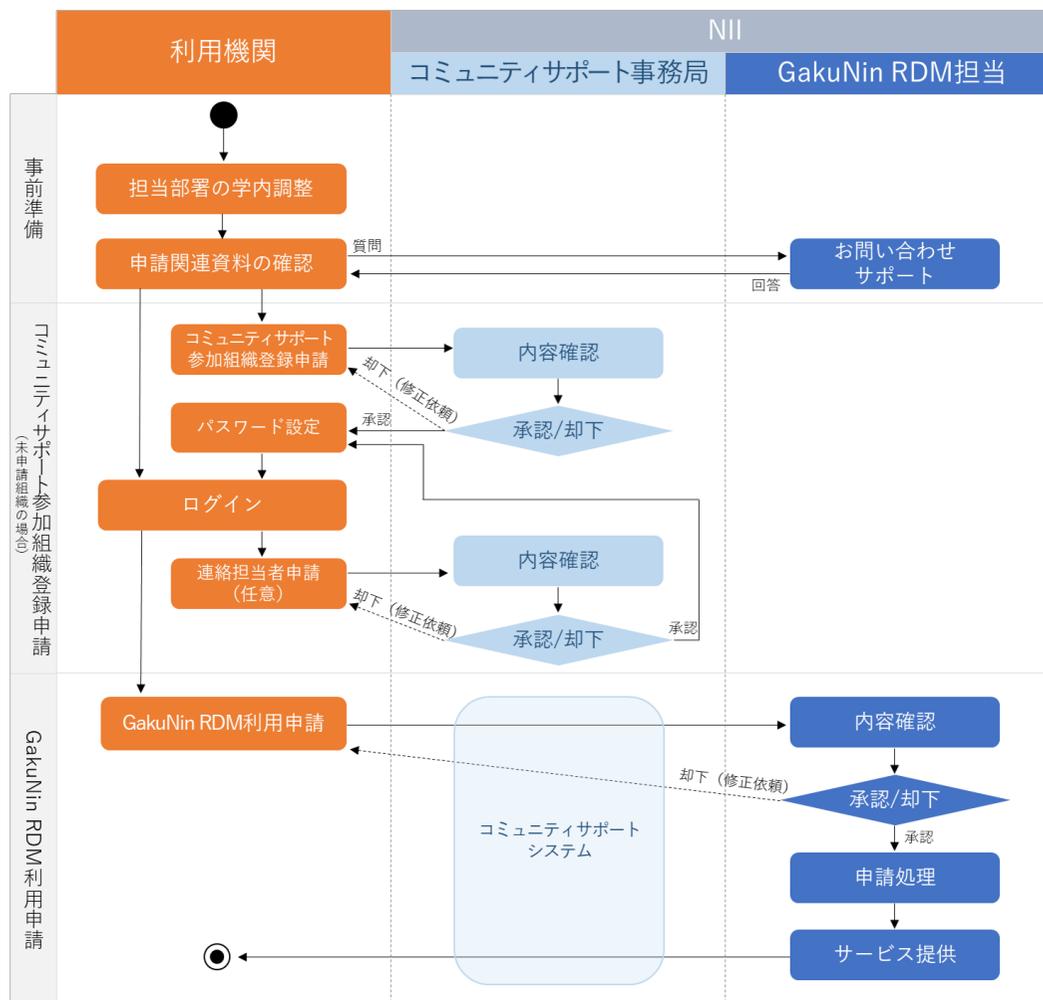
2025.6.18

佐藤 知生（国立情報学研究所 研究データ基盤整備チーム）

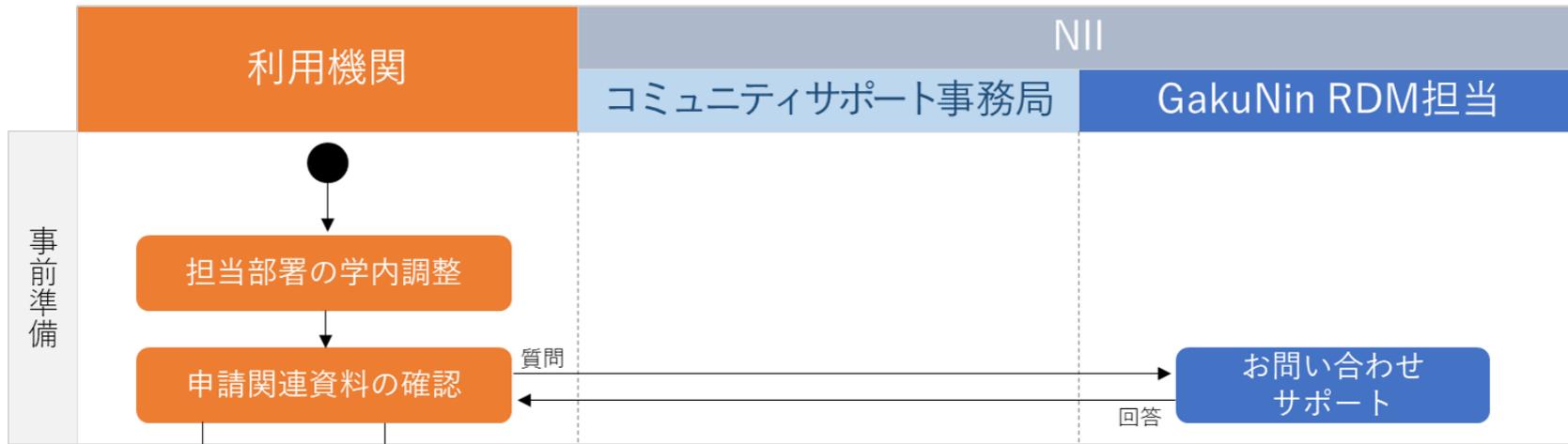




# GakuNin RDM申請の全体像

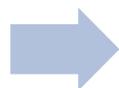


# ①事前準備



## ① サポートポータルとは

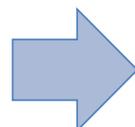
① 事前準備



② コミュニティサポート参加組織登録



③ GakuNin RDM利用申請



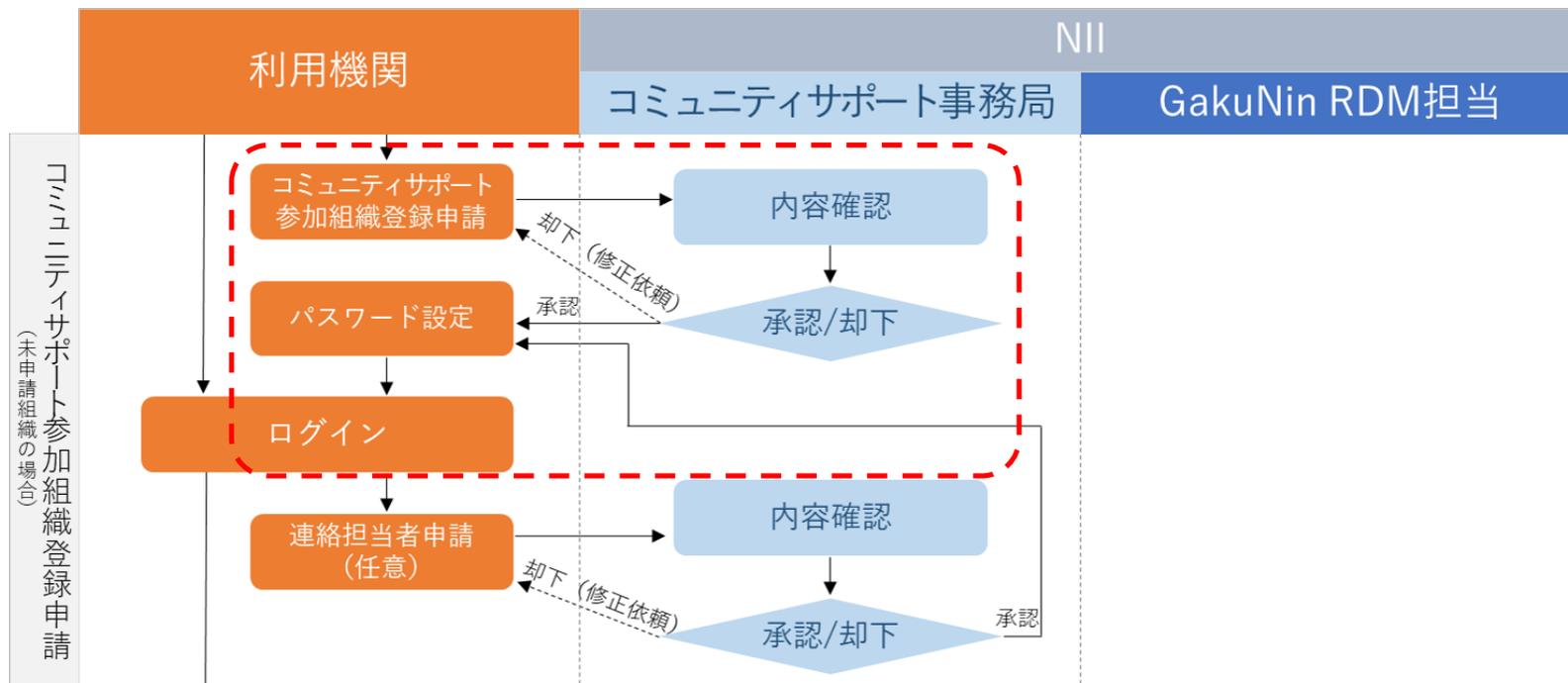
<https://support.rdm.nii.ac.jp/>

## ②コミュニティサポート登録から利用申請まで

①事前準備

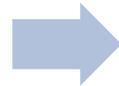
②コミュニティサポート参加組織登録

③GakuNin RDM利用申請

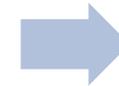


## ②コミュニティサポート (by JPCOAR and NII)とは

①事前準備



②コミュニティサポート参加組織登録



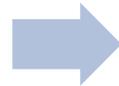
③GakuNin RDM利用申請

- GakuNin RDMやその他サービスの利用申請等を受け付けるシステム
- 申請を担当する部局/部署レベル（参加組織）で登録
  - 参加組織の例：図書館、情報センター、研究科等
  - 1機関で複数の参加組織を登録することが可能
  - サービスを利用する「利用範囲」（p.12参照）は別途指定

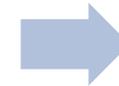


## ②コミュニティサポート参加組織登録のポイント

①事前準備



②コミュニティサポート参加組織登録



③GakuNin RDM利用申請

参加組織情報

機関情報をコピーする

* 参加組織名	A大学情報推進センター
* 参加組織名 (欧文)	A University IT Center
* 参加組織名 (ヨミ)	Aダイガクジョウホウスイシンセンター
* 郵便番号	101-XXXX
* 住所	東京都千代田区〇〇〇
* 参加組織代表者氏名	情報太郎
* 参加組織代表者職名	情報推進センター長

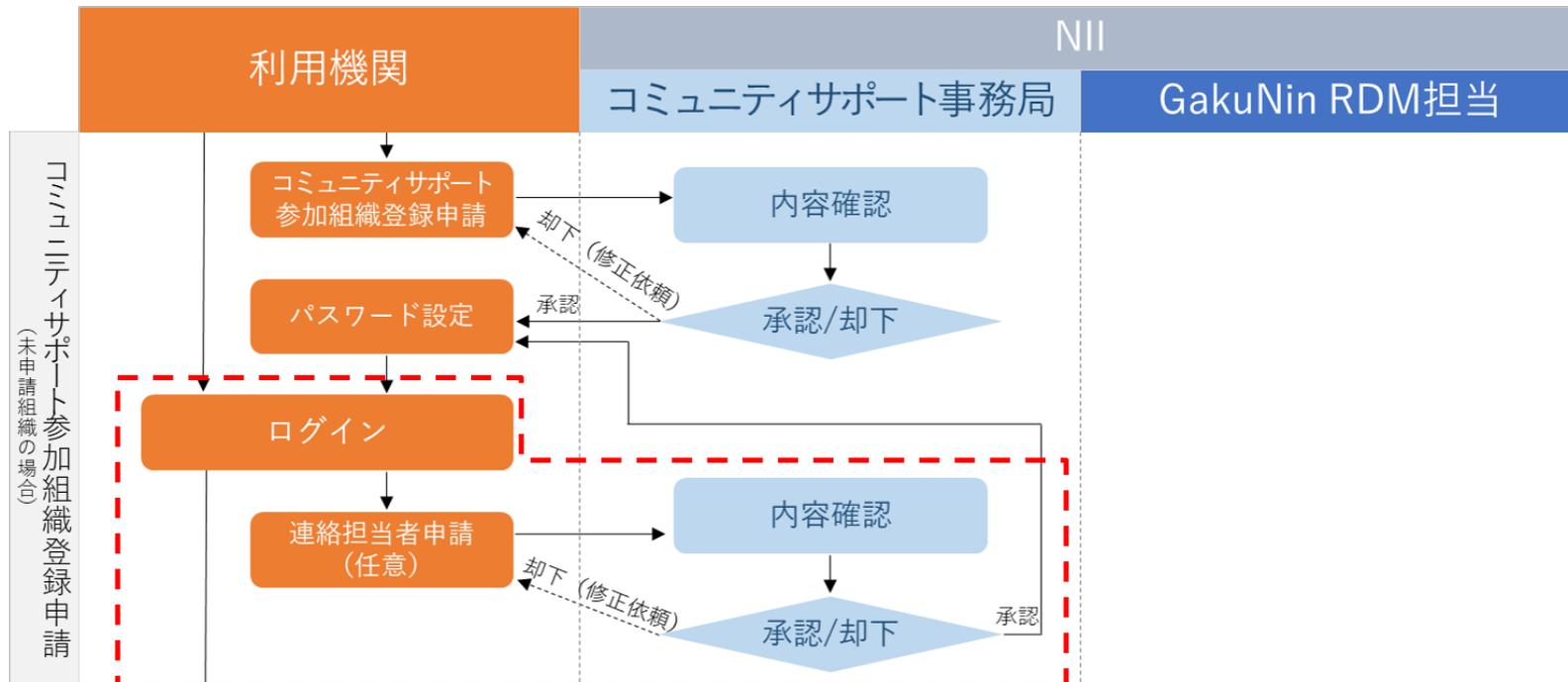
参加組織名は、申請を管理する単位（部局・部署）で申請をお願いいたします。  
「情報推進センター」だけでは申請できませんので、機関名を含めて入力してください。  
（例：A大学情報推進センター）

## ②コミュニティサポート登録から利用申請まで

①事前準備

②コミュニティサポート参加組織登録

③GakuNin RDM利用申請



コミュニティサポート参加組織登録で「責任者」のアカウントが発行されますが、新たに「担当者」の申請を行うことが可能

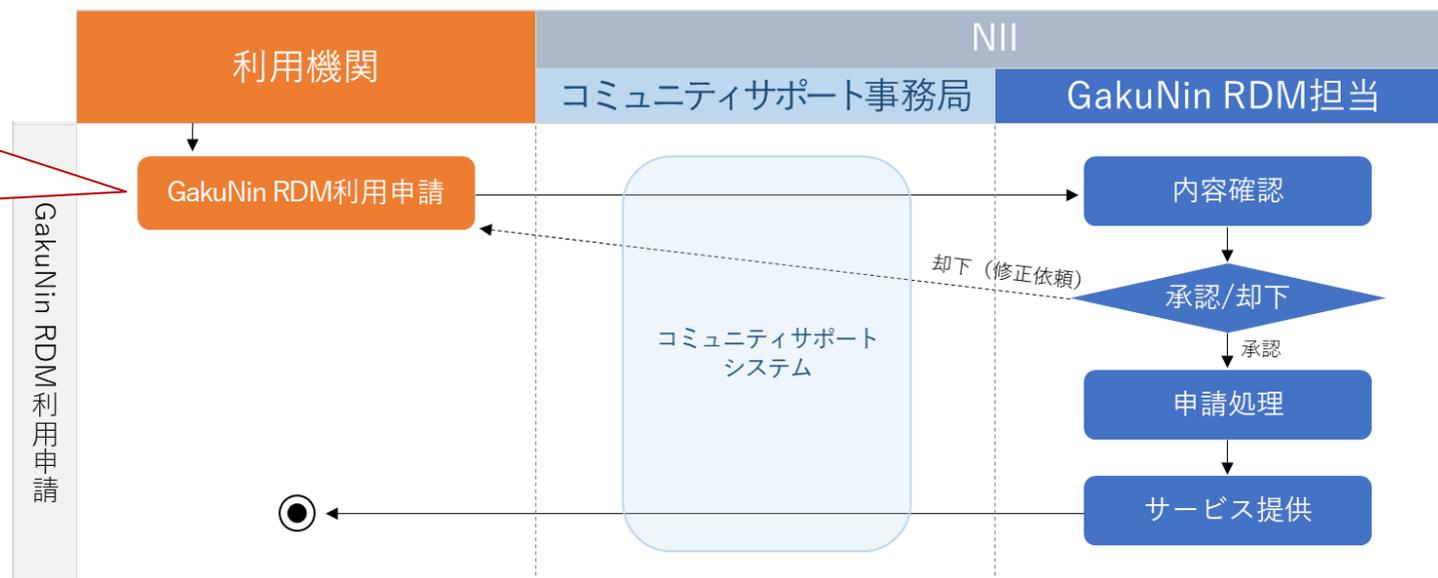
- 責任者：1参加組織に1つだけ発行される管理者アカウント
  - 「担当者」の申請が可能
  - 「責任者」が「担当者」を兼ねることが可能
- 担当者：1参加組織に複数発行することができるアカウント
  - 割り当てられたサービス（※）に対する申請・変更の権限を持つ

※コミュニティサポートでは1つの参加組織でGakuNin RDM以外のサービス（JAIRO Cloud、学認LMSなど）も申請できる

### ③GakuNin RDMサービス利用申請の概要



「責任者」もしくはGakuNin RDMに割り当てられた「担当者」が申請を行います。



※申請は月ごとにとりまとめ翌月に環境を提供

### ③ GakuNin RDMサービス利用申請のポイント



要申請のオプション機能もGakuNin RDMの利用申請時にあわせて申請可能。  
(GakuNin RDM利用開始後に申し込む場合は、「変更申請」で利用申請が必要)

- 利用申請方法についてGakuNin RDM サポートポータルをご覧ください。

GakuNin RDM サポートポータル



<https://support.rdm.nii.ac.jp>

- 申請いただいた情報に変更が生じた場合、コミュニティサポートから変更申請をお願いします。

**ご不明な点はいつでもお気軽にご相談ください**

**GakuNin RDM担当（国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課）**  
**rdm\_support@nii.ac.jp**